

各ハローワークの業務運営の総括、 マッチング関係業務の成果

(注) 令和3年度は、コロナ禍の業務への影響を踏まえハローワーク毎・業務毎に設定する目標値に代えて、過去3年度における当該項目の実績との対比により進捗管理を行いました。

茨城労働局 職業安定部 職業安定課

ハローワーク水戸 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組みを引き続き行いつつ、特に窓口による職業相談と併行して前年度から開始した電話による職業相談の実施について積極的な周知に努めた結果、電話相談件数の増加につながりました。そうした中で電話相談取扱方法をマニュアル化し、対応時におけるサービスの充実を図り、窓口による職業相談・紹介と同等の対応を行えるようマッチング精度を高め、就職件数の増加及び紹介就職率の向上に向けて重点的に取組みました。

・コロナ禍により前年度は中止としました人材確保分野のマッチングイベントについて、感染防止対策を徹底したうえで人材確保対策コーナーとミドル世代支援コーナー（就職氷河期世代専門窓口）との合同で、令和3年10月に「就職応援フェア」を開催しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

・全職員に対し、ハローワークインターネットサービスの機能追加に係る業務研修を随時実施するとともに、若手職員に対するキャリアコンサルティング研修を有資格者が講師となり実施し、職員の資質向上に取組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・雇用保険受給手続き来所者については、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令されていた令和2年度時において、来所者の感染防止対策を最優先として待ち時間短縮と待合スペースの感染防止対策（3密回避）のため、来所者の手続き順序を一部変更する等取組んできたところですが、令和3年6月、当所に第3庁舎が新設され、当該庁舎での給付課業務がスタートし、新設の当該庁舎において十分な待合スペースも確保できたことから、雇用保険受給手続き来所者に対する職業相談の充実と更なる感染拡大防止（3密回避）に向けた取組みとして再び手続き順序の変更を行いました。また、雇用保険失業給付の受給資格決定手続き時に使用する雇用保険給付課と職業相談部門との連絡票を改正して部門間のスムーズな連絡体制を強化し、雇用保険受給手続き来所者に関するハローワーク利用時間の短縮を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の取組みが継続する中で新規求職者は、22,101人と令和2年度（24,164人）との比較では1割程減少し、それも要因の一つと考えられますが就職件数・充足件数について、令和2年度の数値を下回る結果となりました。コロナ禍によって求職活動に制限をされハローワークへの来所が難しい求職者に対する支援の取組みを強化する必要性があり、今後は、オンラインによる職業相談や電話相談の更なる充実を図っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響による休業など、雇用調整を行う事業所が事業所規模の大小に関わらずあらゆる業種で引き続き発生したものの、雇用調整助成金の申請は減少傾向で推移しました。今後、コロナ感染状況を注視しつつもアフターコロナの取組みを同時進行すべく、求職者のニーズを踏まえた求人開拓の実施や求人者に対する求人充足サービスの確実な実施、特に人材不足分野への対策としてマッチングイベント開催等により管内求人への就職・充足の増加対策を図り、取組みを工夫・強化していきます。

2 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により正社 員に結びついた就 職氷河期世代の不 安定就労者・無業者 の件数	正社員求 人数	正社員就職 件数	障害者の就 職件数	就職支援ナビ ゲーターの支 援による正社 員就職件数	人材不足分 野の就職件 数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
令和3年度実績	6,182	6,440	1,822	110.7%	829	23,558	2,711	578	1,066	1,580	213
過去3年度平均	7,496	7,729	1,959	132.0%	527	24,372	3,367	535	1,050	1,654	184
R2年度実績	6,383	6,639	1,650	123.1%	527	22,508	2,824	567	1,072	1,566	229
対 R2 比	96%	97%	110%	89%	147%	104%	95%	101%	99%	100%	98%
R1年度実績	7,973	8,314	1,994	136.9%	—	25,208	3,456	572	1,023	1,742	181
対 R1 比	77%	77%	91%	80%	—	93%	78%	101%	104%	90%	124%
H30 年度実績	8,132	8,235	2,234	136.6%	—	25,399	3,820	467	1,055	—	141
対 H30 比	76%	78%	81%	81%	—	92%	70%	123%	101%	—	160%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク日立 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者と求人者のマッチング業務を最重要と考え、特に就職件数及び充足数の指標の向上を目指して重点的に進めることとし、求職者対象のセミナーや日立市と共同での面接会などの取組を行いました。早期再就職を目的とした求職活動支援セミナーは11回開催し、参加者151人、マザーズコーナーセミナーは3回開催し、参加者15人に対して再就職を支援しました。また、日立市との共同事業として、11月に「介護施設説明会&面接会」を開催し、事業所4社、参加者16人のうち就職者6人と成果を上げました。共催の日立市からは、事業継続・拡充を要望されています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、全職員を対象にキャリアコンサルティング研修を実施し、問題解決の視点から捉えたキャリアコンサルティングのプロセス・技法及び事例検討を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新たに、ZOOMを活用したオンラインセミナーに取り組みました。前記の早期再就職支援セミナーのうちオンラインでは7回開催し、参加者95人、マザーズコーナーセミナーはオンラインで1回開催し、参加者7人に対して再就職を支援しました。今後も新型コロナウイルス感染防止や子育て世代の様々な事情を踏まえ、オンラインなどを活用した非接触型の取り組みの充実を図ります。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず離職した方の再就職を促進するため、職業訓練の活用が図られるよう、日立市ホームページ内職業訓練関係ページのリニューアルを提案し、労働局ホームページへリンクを貼るなど、積極的な周知・広報に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人開拓の手法として電話による開拓が中心であったため、今後は事業所訪問の機会を増やし、画像情報などより多くの事業所情報を収集・整備して、窓口をはじめ、郵送や求職者マイページを通じて求職者の条件にあった求人を積極的に提案していくこととします。また、求人者マイページの利用促進を図りながら、求人票記載のアドバイスや未充足求人へのフォローアップを強化し、求人者サービスの改善を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染拡大を一因として求職者が減少傾向にある中、特に、求職者全体に占める若年者の割合は減少しており、日立市においては若年層人口の流出抑制と定住促進が喫緊の課題となっているところです。これにより、市及び商工会議所と共同での高卒者対象の求人要請とともに地元企業のPR動画を制作し管内高校へ提供し、また、市と連携して、大学生、既卒者、移住希望者等を対象とした「日立市

オンライン合同企業説明会」を開催し、地元企業の魅力をPRする取組を行いました。令和4年度においても継続実施するとともに、就職面接会等のイベントを実施し、地元企業の雇用の活性化を図ることとします。一方で、高年齢求職者は年々増加傾向にあるため、高年齢者を積極的に採用する求人の確保に努め、様々なニーズを踏まえた丁寧な支援を行っていくこととします。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により正社 員に結びついた就 職氷河期世代の不 安定就労者・無業 者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	マザーズハローワ ーク事業における 担当者制による就 職支援を受けた重 点支援対象者の就 職率
令和3年度実績	1,554	1,479	485	97.2%	282	5,609	753	98%
過去3年度平均	1,884	1,832	476	115.0%	90	5,281	869	97%
R2年度実績	1,582	1,483	387	109.0%	90	4,827	705	97%
対 R2 比	98%	99%	125%	89%	313%	116%	106%	101%
R1年度実績	1,943	1,916	533	113.1%	-	5,302	882	97%
対 R1 比	79%	77%	90%	85%	-	105%	85%	101%
H30 年度実績	2,128	2,096	509	121.8%	-	5,175	1,020	96%
対 H30 比	73%	70%	95%	79%	-	108%	73%	102%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク筑西 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項 《各指標に対する取組》

当所では、一般職業紹介へのマッチング業務を最重要と考え、求人票の適正な記載と求人担当者制と連動した求人充足会議の実施を重点的に取り組みました。特に、求人票の記載においては、事業所人事担当者への聴き取りによる仕事内容欄の具体的かつ明確な記載、不適切な記載の修正、求人票記入方法等の助言、求人条件緩和等を積極的に実施しました。仕事内容欄の記述量が前年度比1割ほど増加したこともあり、紹介成功率は2.9%増加しました。また、事業所訪問時においては、事業・仕事内容の詳細、労働条件や業況、今後の態様別の採用見込み等求人票の記載以上の情報収集を行い、所内担当者間で共有する取組も行いました。

求人充足会議については、求人・職業相談双方の担当者が構成員となり、それぞれの視点を突き合わせながら未充足の求人票を選定して定期的に開催しました。求人充足会議での求人条件緩和等の検討内容を踏まえた取組（事業所訪問、来所勧奨等）を通して、求人自体の応募可能性と職員の知見の両方が広がるようマッチングを意識して取り組んだ結果、91人の募集に対して、165人紹介39人充足（充足率42.9%）の実績となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

就職支援セミナーの受講者ニーズ等を把握する取組として、若年者向けセミナー実施毎にアンケートを実施しました。このアンケート集計やご意見を踏まえ、セミナー資料にオンライン面接（WEB面接）に係る内容を加筆修正する事や、新たに所独自の面接関連セミナーと応募書類関連セミナーを設定し、交互に開催するなどの改善を図りました。

充足サービス改善の一環として、求人者マイページの開設数増加に力点を置き、学卒求人に関しては求人受理説明会の中で開設方法や留意事項について丁寧に説明を行い、高卒及び大卒求人提出事業所の約80%が、求人者マイページの開設事業所となりました。

また、当所のマッチング機能強化を図るため、個々の求人に対する紹介有無が、どのような求人項目の影響を受けるのかを視覚的に表した資料を新たに作成し、事業所に対する実効性と説得力のある緩和指導と信頼関係の醸成を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所の求人者マイページの開設数について、管内事業所全体から見た開設数はまだ低い水準にあります。今後は、求人事業所の利便性向上の観点から、「わかりやすく、見やすい」視点で作成したリーフレットを活用し、求人の更新や事業所訪問等あらゆる機会を通じて、求人者マイページの周知・説明の徹底を図ります。

また、求職者マイページの開設数に関しても、オンライン登録者からの切替を推進しながらマイページの開設数を拡大し、マイページ機能を活用した情報提供や来所勧奨など情報発信の強化を行います。また、個別支援による求職者担当者制の予約相談を積極的に活用し、電話や

オンラインによる職業相談・紹介を併用することによって幅広く求職活動を支援します。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症感染拡大によるまん延防止等重点措置の度重なる適用や、それらに伴う活動自粛等の影響により、年間の新規求職者が7.2%、有効求職者数が2.7%それぞれ前年比で減少しました。

新型感染症のまん延やそれに伴う緊急事態宣言下で、障害者雇用に関して障害者自身の求職活動や就労意欲自体が低減したこともあり、思うように進捗が図れませんでした。今後、事業所における障害者雇用率の達成を促し、特別支援学校卒業者への支援や障害者就業・生活支援センターとの連携を強化して管内事業所の障害者実雇用率と障害者の就職件数の向上を図ります。

2 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	障害者の就職件数
令和3年度実績	2,367	2,246	812	90.2%	306	10,682	1,146	204
過去3年度平均	3,089	2,882	970	113.0%	242	10,212	1,351	211
R2年度実績	2,674	2,453	856	104.9%	242	9,467	1,267	217
対 R2 比	88%	91%	94%	85%	126%	112%	90%	94%
R1年度実績	3,232	3,012	1,067	115.7%	—	10,173	1,599	210
対 R1 比	73%	74%	76%	77%	—	105%	71%	97%
H30 年度実績	3,360	3,180	987	118.9%	—	10,997	1,186	207
対 H30 比	70%	70%	82%	75%	—	97%	96%	98%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク土浦 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組：当所では、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」）が収束の見通しが立たない中においても、求人・求職のマッチング業務が最重要と考え、特に主要指標である就職件数及び充足件数を向上させるべく、紹介件数を増やすことを目指しました。

取組としては求職者の方には求職者担当者制による個別支援、コロナ感染防止対策を行いつつ各種就職支援セミナー（オンライン開催も含む）やミニ面接会・企業説明会の開催、求人者の方には充足サービスとして充足会議の検討内容を踏まえ求人内容への助言や画像情報をはじめとした求人票以上の情報の充実など、マッチングの精度が高まり紹介につながるよう努めました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組：当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から年間の研修計画を策定し、職員・相談員の資質向上に取り組みました。主なものとしては、ハローワークインターネットサービスの「マイページ（求人・求職）」を推進するための研修、各助成金や職業訓練の知識を深める研修などを実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・コロナ感染リスクを避けたい育児世代のマザーズコーナー利用者を対象に、ZOOMによる就職支援セミナーを実施しました。在宅で求職活動ができると好評で、その後も継続的にご利用いただいております。このほか、来所不要とする電話による職業相談及び通信紹介の手順を定めた要領を作成し、可能な限り窓口と同様のサービスが提供できるよう努めました。

・令和3年度より、各自が業務日報による振り返りを行い、業務の中で感じたことやサービス改善のための提案を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

・（1）の取組などにより就職件数及び充足件数は前年度を上回り目標達成率は100%を超えましたが、紹介件数は前年度比で7.5%減少しました。これを踏まえた今後の取組として、求職者担当者制によるピンポイントの支援を増やすほか、コロナ感染防止対策を行いつつミニ面接会等、企業見学会及び就職支援セミナーの定期的開催いたします。

また、来所されずに活動される方には、マイページ開設及び利用のさらなる勧奨と情報発信の充実、オンラインによる職業相談・紹介や就職支援セミナーを実施してまいります。

・求人については、地域のニーズを把握したうえで多様な求人を確保するとともに、コロナ感染防止対策を行いつつ事業所訪問等を実施し、求人内容への助言・指導や画像情報など求人票以上の情報収集に引き続き取り組みます。

・このほか、管内自治体等と連携した地元への進出予定企業の採用活動への協力、地元採用の大型求人募集への協力などを通じて地域の活性化にもつなげてまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度前半はコロナ感染拡大による緊急事態宣言等で各イベントの中止が続いたことや、コロナの感染リスクを懸念した求職者の方による電話の職業相談が増加したものの、事業所の様子や仕事内容のイメージが掴みにくかったことが紹介件数の減少の要因と思われます。

令和4年度においては、引き続き紹介件数を伸ばすことを念頭に置き、コロナ感染防止対策を徹底しつつ、求職者のニーズを捉えた対面による各種面接会・企業見学会、就職支援セミナーの機会を増やしていくこととします。

このほか、対面型サービスと平行して、オンラインによる職業相談・職業紹介、面接指導及び各種セミナーなどの支援サービスを活用する機会を増やすとともに、本サービスを広く周知してハローワークの利用者層も広げるようにいたします。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	就職支援ナビゲーター (旧:学卒ジョブサポ)の支援による正社員就職件数	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者、無業者の件数	正社員求人件数	正社員就職件数
令和3年度実績	3,189	3,573	1,399	93.6%	641	655	18,475	1,496
過去3年度平均	3,750	4,185	1,399	109.0%	685	282	18,756	1,696
R2年度実績	3,099	3,512	1,239	102.1%	565	282	17,114	1,349
対 R2 比	102%	101%	112%	91.0%	113%	232%	107%	110%
R1年度実績	3,907	4,303	1,433	104.9%	755	-	20,330	1,751
対 R1 比	81%	83%	97%	89.0%	84%	-	90%	85%
H30 年度実績	4,245	4,740	1,524	118.9%	736	-	18,824	1,987
対 H30 比	75%	75%	91%	78.0%	87%	-	98%	75%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク古河 就職支援業務報告（3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

障害者雇用において当所独自のミニ面接会を18回開催し、事業所18社が参加、9名の採用となりました。また、雇用指導の結果、7社の障害者雇用率が改善しました。障害者就職件数は126件（目標達成率103.3%）となりました。

職業訓練について、隣接公共職業安定所（栃木局：小山所、群馬局：館林所、埼玉局：春日部所、行田所）と「関東どまんなか職業訓練関係会議」を開催し、情報交換を行い連携を図りました。また介護労働安定センター埼玉支部が実施する介護労働講習の訓練について個別相談会を実施し、相談した3名の求職者について、埼玉・茨城の介護労働講習の受講が決定しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

オンラインによる相談を実施する為に、相談担当職員・相談員について研修を実施し、対象求職者を把握した場合にすぐに対応できる体制を構築し、オンラインによる職業相談を14件実施しました。また、求職者マイページの開設について周知啓発を実施し、求職者マイページ登録者は1,229人、オンライン利用率は26.3%となり、全国平均（22.3%）を上回りました。

求人者についても求人者マイページの登録の周知啓発を実施し、登録件数は677件、オンライン利用率（求人申込みにつき求人者マイページを利用した件数の割合）は、25.9%となりました。

事業所の画像情報の登録を増加させるためにリーフレット「事業所の写真を公開し、早期採用を目指しましょう！」を配布し、画像情報の利用の促進を図りました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

今後の新型コロナウイルス感染症による影響は不透明ですが、就職支援セミナーについてオンラインによる実施を検討します。

ハローワークインターネットサービスの機能追加により、オンライン自主応募を利用される方の増加が見込まれますが、積極的に安定所への登録を働きかけていきます。

求人充足会議において、効率の良い会議の実施のために重点的に協議する案件を絞り込むなどの方策を検討します。また、重点的に実施した案件については、より詳細に求人求職窓口担当職員に伝達できるようにします。

（4）その他業務運営についての分析等

主要指標の就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数及び補助指標の紹介率の各数値について、いずれの指標も過去3年間の平均に達せず、令和2年度の件数とほぼ同数の結果となりました。正社員求人件数については、令和3年9月末の緊急事態宣言終了以降実施した求人開拓や、コロナ禍の中求人控えてきた事業所の人手不足を背景に求人数が増加したことにより過去3年間の平均を上回る事

ができました。

令和4年度は、前年度後半より増加している新規求人数を充足させる事を重視し、求職者担当者制、充足会議等の手法の効果的な実施及び窓口相談での効率的な職業紹介の実施により、主要指標である就職件数等の指標の改善に努めていきます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が先行き不透明であることから、オンラインによる職業相談やセミナー等の実施及び求人者・求職者マイページの利用促進による業務の推進を実施します。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	障害者の就職件数
令和3年度実績	1,607	1,395	584	97.4%	137	6,948	762	126
過去3年度平均	1,980	1,651	647	105.5%	159	6,833	968	131
R2年度実績	1,671	1,365	526	95.7%	159	6,232	808	128
対 R2 比	96%	102%	111%	101%	86%	111%	94%	98%
R1年度実績	2,048	1,721	704	108.5%	—	6,881	974	128
対 R1 比	78%	81%	82%	89%	—	100%	78%	98%
H30 年度実績	2,221	1,867	712	111.5%	—	7,386	1,123	136
対 H30 比	72%	74%	82%	87%	—	94%	67%	92%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク常総 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者に対するマッチング業務を最重要と考え、特に就職件数の指標向上を重点的に進めることとし、求職者担当者制での着実なフォローアップとマイページを活用した能動的なマッチングなどの取り組みを推進しました。また、所重点指標である障害者就職件数の目標達成に向けて、事業主指導を効果的に実施し、法定雇用率未達成企業を中心に、求人確保に努め、求職者とのマッチングに取り組みました。特に、所主催のミニ面接会については、新型コロナウイルス感染防止のため完全予約制とし、前期（4社14名参加）と後期（8社37名参加）の延べ6日間に分けて開催し、4名が採用となりました。さらには、近隣所主催のミニ面接会へも求職者を誘導するなど、積極的にマッチングを行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、窓口において充実した支援サービスを行うため、労働基準監督官を講師とした「労働基準法研修」をはじめとして、年間で6種類の業務研修を実施し、専門的な知識習得に努めました。また、所内全体でハローワークの取り組みを外部へ発信することを目標に掲げ、茨城労働局ホームページでフォトレポートの掲載、常総市との雇用対策協定に基づき、常総市ホームページにおいて定期的に記事（求人者マイページ・求職者マイページの活用、求職者支援制度の周知など）を掲載するなどハローワークのPRに取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、ミニ面接会や少人数でのセミナーを実施するとともに、オンラインを活用した「訓練実施機関と連携したオンライン職業相談」、「高卒者対象労働法及び社会人の心構えセミナー」など新たな取り組みを行いました。いずれも参加者から大変好評であり、訓練生のオンライン相談は定期実施を行っています。また、高校生の中にはハローワークの業務を初めて知る者も多く、今後のハローワーク利用のPRにもなることから継続実施をしていきたいと考えています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人者サービスの強化を図るため、個別企業説明会の実施や求人充足会議をリニューアルして部門全体で一体的、積極的なマッチングに取り組みましたが、充足数は目標達成に至りませんでした。今後は、求人票記載のアドバイスや未充足求人のフォローアップについて見直し、改善を図ることとします。また、事業所訪問の機会を増やし、より多くの事業所情報を収集して求職者へ提供することで効果的にマッチングを推進していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

令和2年度に比べると求職者については、新型コロナウイルス関連の解雇等は減少したものの、先行きの不安やシフト・残業減少による収入減から、転職やダブルワークを希望する在職者が増えている傾向にあります。このため短時間での採用ニーズのある求人者にも働きかけを行う必要があり、特に当所管内は外国人労働者が多く、職業相談件数が増加している状況であるため、求人開拓においては重点的に受け入れ先を確保していくこととします。また、求職者のうち35歳以下の若年者が減少傾向にあるため、ハローワークインターネットサービスの、オンライン登録者に対してセミナーや職業訓練など、ハローワークのサービスメニューの案内等を積極的に行い、ハローワークの利用勧奨に努めます。

2 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	障害者の就職件数
令和3年度実績	1,446	1,398	644	105.1%	128	8,177	722	134
過去3年度平均	1,731	1,689	787	111.0%	112	6,818	882	137
R2年度実績	1,396	1,458	666	102.7%	112	6,599	709	142
対 R2 比	103%	95%	96%	102%	114%	123%	101%	94%
R1年度実績	1,854	1,774	902	110.9%	-	6,777	912	139
対 R1 比	77%	78%	71%	94%	-	120%	79%	96%
H30 年度実績	1,944	1,834	792	118.0%	-	7,077	1,024	131
対 H30 比	74%	76%	81%	89%	-	115%	70%	102%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク石岡 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

・当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当者制による一貫した支援と感染防止対策を徹底した「就職ミニ面接会・説明会」の積極的な開催に取り組みました。

・また、新規求職者が減少傾向であり、有効求職者に占める雇用保険受給資格者が増大傾向であるため、雇用保険受給資格者に対し失業認定日の全員相談を実施し、緊要度の高い受給者に対しては、再就職手当のシミュレーションによる早期再就職の意欲喚起、適合求人情報の提供等を徹底することにより、紹介件数を増やすことを目指しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

・当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業相談の技法やZoomを使った職業相談の方法等をテーマにした研修を実施しました。

・煩雑であった掲示コーナーを見直し、新たに取得した事業所PRシートや画像情報と求人票をセットにした掲示や、「就職ミニ面接会・説明会」、「人手不足分野」など専用の掲示コーナーを設けるなど、掲示内容や場所の改善を行い、求職者の見やすさを考慮した掲示を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

・求職者数の減少や新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という。）による求職者の求職活動控えもあり、就職件数は目標達成に至らなかったため、今後の取組として、適合求人情報の積極的な提供等によりハローワークへの来所を促し、求職者担当者制による求職者サービスを行うことで就職の促進を行ってまいります。

・求人充足サービスを図るため、「就職ミニ面接会・説明会」の開催や求人充足会議のリニューアルを行い積極的なマッチングに取り組みましたが、「就職ミニ面接会・説明会」の参加者が少なかったため、今後は、定期的開催することで求職者への浸透を図る一方、開催周知の強化などにより、参加者の拡大を図ることとします。また、充足会議の対象求人を中心に事業所訪問の機会を増やし、求人票には表れない事業所情報の収集と求職者への提供により効果的なマッチングを推進してまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

・令和3年度は紹介件数が減少しましたが、これは、コロナの感染リスクを懸念した求職者が多く電話による職業相談が増加したため、事業所の状況や仕事の内容のイメージを伝えきれなかったことが一要因と考えております。そのため今後は、画像情報収集の一層の促進、求人者

マイページの開設拡大により、求職者への事業所の画像情報やPR情報の提供に取り組むこととします。

・35歳以下の若年者など求職者の減少傾向が見受けられるため、ハローワークインターネットサービスのオンライン登録者に対するハローワーク来所登録者への誘導、HP等を活用したハローワークの取組の周知等を積極的に行うことで、ハローワークの利用勧奨に努めます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの紹介により正社員に 結びついた就職氷 河期世代の不安定 就労者、無業者の 件数	正社員求人件数	正社員就職件数
令和3年度実績	1,161	1,006	393	93.1%	221	3,802	563
過去3年度平均	1,551	1,332	459	107.0%	179	3,318	679
R2年度実績	1,193	1,062	399	97.3%	179	3,181	526
対 R2 比	97%	94%	98%	95%	123%	119%	107%
R1年度実績	1,677	1,407	494	107.3%	-	3,222	721
対 R1 比	69%	71%	79%	86%	-	118%	78%
H30 年度実績	1,784	1,527	484	116.6%	-	3,550	789
対 H30 比	65%	65%	81%	79%	-	107%	71%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク常陸大宮 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、管轄地域が広く、また、過疎化・人口流出等が加速傾向となっており管内事業所への労働力確保が重要な課題となっています。従来から管内自治体や事業主団体・事業所と連携し、面接会を実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、規模の抑制や人数制限を行い予約制として実施し、マッチングの機会拡大に努めました。

雇用対策協定を締結している常陸太田市との間では、年間3回の就職面接会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で1回は中止となり2回の開催となりました。

地域の雇用問題を産・学・官で協議する「県北地域雇用問題懇談会」を開催し、その中で協議された「高齢者向けの就職面接会の実施」に取組み、ウエルカム65 オーバー生涯現役応援企業面接会を開催しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業訓練のより一層の活用促進に向けた取組の強化のため、全職員を対象として職業訓練内容の理解と活用促進を促す知識の習得を目的とした職業訓練活用促進基礎研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

高齢者の応募機会の確保のため、ウエルカム65 オーバー生涯現役応援企業対象求人の掲示コーナーを設置し、書類選考を行わずに面接できる求人票の掲示を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

オンライン職業相談は、職員のZOOM機能の習得不足もあり職業訓練受講者及び学生等一部の求職者への相談にとどまりました。今後は、研修等の機会を設け、積極的な利用に取り組んでまいります。また、オンラインセミナーの実施も検討してまいります。

また、常陸太田市ふるさとハローワークを知らない求職者がいるため、窓口でリーフレット配布して周知を行いました。令和4年度においては引き続き周知を行いつつ、利用勧奨の一環として、常陸太田市ふるさとハローワークの入居する施設の会議室を会場として所独自の就職支援セミナーやミニ面接会を開催する予定としています。

(4) その他業務運営についての分析等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響があり、求人者支援員による事業所訪問が活用できなかったため、今年度は事業所訪問を計画的に実施し、地域のニーズを踏まえた求人開拓の実施や、求人者に対する求人充足サービスに取り組んでまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により正社 員に結びついた就 職氷河期世代の不 安定就労者・無業 者の件数	正社員求人数	正社員就職件数
令和3年度実績	1,329	1,011	283	103.6%	121	3,034	558
過去3年度平均	1,529	1,146	329	113.0%	63	3,119	662
R2年度実績	1,311	1,006	269	106.5%	63	2,750	532
対 R2 比	101%	100%	105%	97%	192%	110%	104%
R1年度実績	1,593	1,133	336	113.5%	-	3,363	637
対 R1 比	83%	89%	84%	91%	-	90%	87%
H30 年度実績	1,684	1,300	382	119.0%	-	3,243	817
対 H30 比	78%	77%	74%	87%	-	93%	68%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク龍ヶ崎 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

- ・正社員の求人倍率が県内平均と比べ低い事もあり正社員求人確保の取り組みを積極的に行いました。令和3年8月には稲敷市長と、令和4年1月には取手市長と、牛久市長と安定所長の連名により108社の事業所に対し正社員求人要請文を発出しました。
- ・就職件数の向上を図るため、求職者担当者制によるきめ細かな職業相談や、就職支援セミナー（32回開催384名出席）・各種面接会（9回開催10名就職）を実施しました。特に雇用保険を受給している方に対しては、コロナ禍により求職活動を躊躇することがないよう就職意欲の喚起を図るため、求人情報紙の提供など積極的に取り組みました。また、コロナ禍における就職支援セミナーについては人数の制限を設け、各種面接会は完全予約制などにより感染症防止対策にも努めました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業相談部門及び求人・専門援助部門の職員及び相談員に対し、PDCA研修（PDCA…目標・計画を立てて実行し、確認・評価し改善につなげること）、助成金研修、ハローワークのシステムに機能が追加されたことに関する研修、公的職業訓練制度研修、労働基準法令関係研修を実施し、職員等の資質向上に向けた取り組みを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新規に受付をした求人に1名でも多くの方を紹介できるよう、急募求人コーナーやリフレッシュ求人（求人条件等のアップや応募条件の緩和をした求人）コーナーに求人票のアピールポイント等が目立つように掲示しました。

また、高齢の方で仕事探しをする方も増えており、管内60歳以上歓迎求人一覧表の冊子を月2回作成し、生涯現役支援窓口（60歳以上の求職者の支援をする窓口）及び求人情報コーナーに掲示しました。

求人の受付や事業所訪問等により事業所パンフレット等を入手した時に、お仕事を探している方の理解が深まるよう求人票と一緒にファイリングし、求人情報コーナーに掲示しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

更なる就職件数や紹介率の向上を図るため、コロナ禍においてほぼ出来なかった求人者支援員の訪問による求人開拓を、7月から感染防止対策を図りつつ再開しました。訪問の際には、職員・職業相談担当相談員が同行し、作業場等の見学や求人者との意見交換を行うなど、求人票以上の情報収集に努めました。収集した情報は職業相談担当者間で共有し、職業相談時に活用するなど適格な紹介に努めていきたい

と思います。

また、各種面接会等の開催についても、感染防止対策を徹底しつつ実施回数を増やしていきたいと思います。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの紹介により、正社員に結びついた就職 氷河期世代の不安 定就労者・無業者 の件数	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役窓口での 65歳以上の就職 件数
令和3年度実績	2,114	1,641	1,030	99.5%	316	6,388	916	124
過去3年度平均	2,510	1,897	1,222	118.0%	170	5,862	1,102	103
R2年度実績	2,038	1,607	1,273	105.5%	170	5,533	835	113
対 R2 比	103%	102%	80%	94%	185%	115%	109%	109%
R1年度実績	2,504	1,973	1,203	120.5%	-	5,873	1,071	112
対 R1 比	84%	83%	85%	82%	-	108%	85%	110%
H30 年度実績	2,988	2,112	1,190	128.1%	-	6,181	1,400	84
対 H30 比	70%	77%	86%	77%	-	103%	65%	147%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク高萩 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

- ・当所では、新型コロナウイルス感染症拡大等により離職または転職を希望する求職者に対するマッチングが重要と考え、正社員求人や、多くの女性が希望する土日休みの職業など様々なニーズにあった求人確保に取り組みました。
- ・地元企業について知ってもらうため「WEB 企業 PR」にも力を入れ、令和3年度は、視聴対象を高校生から一般の求職者の方々も視聴可能とするなど対象者を拡大しました。
- ・60歳以上の求職者割合が高い事を踏まえて、60歳以上対象のミニ就職面接会を実施し、内定率55.6%と大きな効果がありました。
- ・感染防止のため、来所を求めず効果的な紹介を行うため、システム刷新による新機能の周知・活用を図り、特に職業訓練受講者等に対して、オンラインによる紹介を積極的に実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

- ・担当職務以外の知識を得ることにより職員の将来的な資質向上につながることから、各担当が講師となり全職員に対して研修を行いました。その結果、業務の効率化にもつながりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・新型コロナ感染状況が続いたことから、他機関を巻き込みながら、オンライン（ユーチューブ配信やZOOM）を活用した説明会やセミナー、職業訓練校に対する職業講話等を積極的に実施しました。
- ・年度当初において、求人者マイページの開設割合が低調であったため、集中的に取り組む「求人者マイページ激増キャンペーン」期間を設け、開設勧奨を行ったところ、下期には新規求人に対するマイページ利用割合を8割以上とすることができました。
- ・当所においては、就職氷河期対象求人の確保が困難な状況が続いたことから、人材不足分野の求人や、年齢不問・正社員・未経験者可求人を中心に、氷河期世代歓迎求人への働きかけを実施し、毎月一定量の対象求人を確保し、就職氷河期世代への就職支援を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、面接会やセミナーなどの開催に当たり規模の縮小など制約を受けたことや、求職者が求職活動を控える傾向があったことなどから、就職数や充足数の数的な目標は達成したものの、それぞれが希望する条件に合わないミスマッチも発生しています。今後は、双方向性・一方向制を駆使した担当者制によるきめ細やかな相談によりマッチングを図り、ミスマッチによる早期離職等を防止して参ります。

・求人者マイページの開設増加や、WEB での面接会などの機会が増えたことにより、ハローワーク職員と事業所との「顔の見える関係」が希薄にならないよう、感染防止策をとりつつも積極的な関わりを持てる機会を増やして参ります。

(4) その他業務運営についての分析等

・当所においては、専門窓口の設置がないため、紹介及び求人職員の全員が訓練や生活保護受給者、障害者や高齢者などの求職者情報や支援ツールを共有し、連携して支援することにより、求職者ニーズにあった、より高いハローワークサービスを提供して参ります。

マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者、無業者の件数	正社員求人件数	正社員就職件数
令和3年度実績	1,084	938	263	92.4%	122	1,985	506
過去3年度平均	1,183	1,013	284	99.0%	66	1,864	534
R2年度実績	953	840	233	89.2%	66	1,829	417
対 R2 比	113%	111%	112%	103%	184%	108%	121%
R1年度実績	1,247	1,063	321	103.9%	-	1,888	563
対 R1 比	86%	88%	81%	88%	-	105%	89%
H30 年度実績	1,349	1,137	299	102.9%	-	1,875	623
対 H30 比	80%	82%	87%	89%	-	105%	81%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。

ハローワーク常陸鹿嶋 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

令和3年度は就職件数及び充足件数の向上に向けた取り組みとして、求職者担当者制による個別の就職支援、感染防止対策を講じた上での各種求職者向けセミナーや面接会などを実施しました。面接会については、増加傾向にある60歳以上の求職者を対象とした面接会を、鹿嶋市及び千葉労働局の隣接ハローワークと連携し開催したほか、管内の代表的産業である製造業の理解促進と人手不足対策として製造系企業説明会・面接会を開催し、参加企業・求職者からは今後も継続して実施してほしい旨の要望を頂きました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、ハローワークインターネットサービスの機能追加に関する研修や、雇用保険受給者の早期再就職を促進するための相談支援手法等に関する研修、近年社会的関心が高まっているLGBT/性的マイノリティの人権課題や最近の動向に関する研修などを実施し、職員・相談員がそれぞれの課題に対し適切に対応できるための知識と技術の向上を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

令和3年10月～12月に求人申込みを行った事業所を対象として、ハローワーク内の各専門窓口（マザーズ・生涯現役・生活保護・障害者・外国人・学卒）の案内及び利用求職者の特色の周知と併せた「採用意向アンケート」を実施し、44社から回答をいただきました。この結果について集計を行い、各専門窓口にて共有することにより、職業相談時の情報提供や求人提案などに積極的に活用しました。

また、ハローワークへの来所を控える意向の求職者に対し、オンライン職業相談を開始するとともに、学生に対するオンライン模擬面接やこれまで対面で行っていたマザーズセミナーをオンラインで実施するなど、来所不要で感染拡大の心配のないサービス提供に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者に対する再就職支援として、これまで実施を控えてきた初回講習について感染防止策を徹底のうえ再開することや、認定日相談や求職者担当者制について見直しを図り、より効果的な支援提供に努めます。また、各種セミナーについては、オンラインも併用しつつ、内容の充実及び対面での規模拡大を図るとともに、オンライン相談についても積極的な活用を進めます。その他、事業所訪問による求人者支援の機会を増やし、良質求人確保、充足に向けた適切なフォローアップ、求人票以上の情報収集等に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

令和3年度における当所の有効求職者は対前年度比で増加となりましたが、そのうち若年者については減少が続いており、就職活動にインターネットを利用する層が若年者を中心に増加していることが要因と考えられます。人手不足企業においては若年層を中心とした人材確保ニ

ーズが存在し、就職・充足件数の向上にはこれら求職者のハローワーク利用者としての取り込みが重要であることから、来所者については求職者マイページのメリット等を周知のうえ開設勧奨をさらに強化するとともに、オンライン登録者についてはハローワーク利用登録者への切り替えを働きかける取組を行い、ハローワークインターネットサービスのオンライン機能を最大限に活用する業務運営を進めてまいります。

この一方で、増加傾向が続く高年齢求職者に対しては、生涯現役支援窓口においてそれぞれの求職者の状況をふまえたきめ細かな支援を行うとともに、高年齢者を積極的に採用する求人の方の更なる確保に努め、引き続き面接会についても規模を拡大した開催を計画していきます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	生活保護受給者等 の就職率
令和3年度実績	2,162	2,096	668	84.1%	195	8,661	1,074	75%
過去3年度平均	2,379	2,376	788	95.0%	102	9,219	1,239	57%
R2年度実績	2,115	2,025	704	87.0%	102	8,037	1,090	43%
対 R2 比	102%	103%	94%	96%	191%	107%	98%	173%
R1年度実績	2,499	2,471	808	95.4%	-	9,324	1,266	62%
対 R1 比	86%	84%	82%	88%	-	92%	84%	121%
H30 年度実績	2,524	2,632	853	103.0%	-	10,296	1,362	67%
対 H30 比	85%	79%	78%	81%	-	84%	78%	111%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。